

「給与計算アウトソーシングサービス」で「SOC1 Type2」報告書の取得が完了しました

人事・給与計算アウトソーシングサービスを提供するMHCトリプルウィン株式会社（取締役社長：畠山真和／本社：東京都港区、以下当社）は、『給与計算アウトソーシングサービス』で『SOC1® Type2 報告書』の取得が完了したことをお知らせします。

当社は、『給与計算アウトソーシングサービス』にて、米国公認会計士協会（AICPA）が定めた保証業務の基準に準拠してお客様の財務報告に係る内部統制に関連する給与計算業務の内部統制を評価した『SOC1 Type2 報告書（以下、SOC1® Type2 報告書）』を独立受託会社監査人より取得しました。（評価対象期間は、2023年1月1日から2023年12月31日）

本報告書では、当社の給与計算受託業務に関する内部統制の整備・運用状況に関する情報が記載されており、本報告書によってお客様およびお客様の監査人が容易に内部統制の状況を把握できるようになります。当社の給与計算アウトソーシングサービスを利用されているお客様で、『SOC1® Type2 報告書』を希望する場合は、弊社営業担当までご連絡をお願いいたします。

『SOC1® Type2 報告書』について

『SOC1® Type2 報告書』とは、米国公認会計士協会（AICPA）が定めたアウトソーシングサービスなどの受託業務を行う会社の財務報告に係る内部統制の保証報告書で、ある一定期間における委託会社の財務報告に関わる受託会社の内部統制を評価する保証報告書となります。SOCとはSystem and Organization Controlsの略称です。この報告書の目的は、お客様の財務報告に関わる内部統制に関連する可能性がある給与計算業務の内部統制の整備・運用状況に関する情報を、委託会社（お客様）および委託会社（お客様）の監査人に提供することです。これは、日本公認会計士協会で制定されている保証業務実務指針 3402「受託業務に係る内部統制の保証報告書に関する実務指針」に基づく受託業務に係る内部統制の保証報告書と同等のものであります。